

働き方改革に積極的に取り組む丸新志鷹建設（株）と意見交換を行いました！

建設業は、他の産業に比べ労働時間が長い実態がありますが、その背景には発注条件や人材・人手不足などの個々の事業者の努力では解決が難しい状況があり、いわゆる 2024 年問題として社会的注目を集めました。

富山労働局では、11 月の「過重労働解消キャンペーン」の一環として、働き方改革に積極的に取り組む建設会社の取組内容を収集し、広く情報発信することで、県内の建設会社において課題解決に向けたヒントを得られるよう、業務効率化等に積極的に取り組む建設会社として丸新志鷹建設株式会社（立山町）と意見交換を行いました。

HPにて、取組内容等についてご紹介していますので、ぜひご覧ください。

URL:https://jsite.mhlw.go.jp/toyama-roudoukyoku/news_topics/oshirase/_120032/best_2024_00001.html

